

OpenText Dynamic Application Security Testing

－「実際に攻撃されるリスク」を可視化します－

HITACHI

Webアプリケーションはインターネット上に常時公開されており、様々な**攻撃の対象**となっています。

- ✓ サービス停止による **売上げの損失**
- ✓ 情報漏洩による **信頼失墜**
- ✓ 原因究明による **コストの増加** など



だからこそ…

巧妙化する攻撃に対し、対策が通用するか検証することが重要
“対策したつもり”では **実際の攻撃への効果が無い可能性があります！**

OpenText Dynamic Application Security Testing とは

実動作中のWebアプリケーション/サービスを対象に、**実際の攻撃手法でリスクを可視化し、対処判断を可能にする**動的解析(DAST)ツールです。

こんなお悩みありませんか？

😞 正直、うちのWebアプリが安全かどうか分からない

😞 セキュリティ対策がいつも後手に回ってしまう

😞 セキュリティはいつも〇〇さんに頼っている

OpenText Dynamic Application Security Testing を使えば…

💡 稼働中のWebアプリのリスクを継続的に可視化

💡 実際に攻撃されるリスクを事前に可視化

💡 実際の攻撃パターンに基づき網羅的にリスクを可視化し、人に依らず判断できる状態へ

上記以外にも、セキュリティリスク判断や運用に関するご相談が可能です。
お気軽にご相談ください！

株式会社 日立ソリューションズ

OpenText Dynamic Application Security Testing が選ばれる理由

最新の攻撃パターンで継続点検し、対処判断を誤らせない

最新の攻撃パターンで網羅的かつ定期的に点検し、リスクの変化を継続把握。場当たり的な判断を防止。

悪用方法・影響・修正方法まで可視化し、組織として判断可能

簡単で分かりやすいダッシュボードと詳細画面により、脆弱性説明だけでなく、悪用方法・影響・修正方法・関連情報まで確認可能。特定の人に依存しない判断と運用を実現。

簡単な設定のみで運用に任せやすく、DXを止めずに実施可能

脆弱性スキャンの設定から実行、結果確認までを簡単に実施可能。スキャン対象に応じたガイド付き設定により、初心者でも準備が容易。

数百規模の新規アプリを安全に導入し、継続的な運用を確立

例：製造業(自動車製造業)のお客様

- ・ 数百の多種多様な新規アプリケーションに、統一された脆弱性管理プロセスを確立。
- ・ 早期検出によるシフトレフトで、継続的な改善とリスク低減を実現。

ご参考価格

- Named User ライセンス（インストール数でカウント）の場合
【永年ライセンス（保守費除く）】約443万円～、【年間サブスクリプション】約336万円～
- Concurrent User ライセンス（同時実行インスタンス数でカウント）の場合
【永年ライセンス（保守費除く）】約553万円～、【年間サブスクリプション】約420万円～

日立ソリューションズなら

- DevSecOpsの実現に向けた、テスト自動化ツールやCIツールとの連携も支援しています。

※本リーフレット中の会社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。 ※本文中および図中では、TMマーク、®マークは表記しておりません。 ※製品の仕様は、改良のため、予告なく変更する場合があります。 ※本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法ならびに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。 ※本リーフレット中の情報は、作成時点のものです。

株式会社 日立ソリューションズ

www.hitachi-solutions.co.jp

本リーフレット掲載商品・サービスの詳細情報

www.hitachi-solutions.co.jp/microfocus-enterprise/#a_fortify

